

る生活の質を高めて行こうとする実のある奉仕活動なのである」というメッセージが伝えられました。

地区委員会報告等の後、「ロータリーの夢を語る」をテーマにパネルディスカッションが開催され、四人のパネラーの発表がありました。

伊勢崎RCの久保田公孝さんは電子部品の製造業で入会5年程。ロータリー入会のメリットは町の著名人と気楽に話をさせていただける。かつて米山奨学資金を受けられた営業マンと取引を行ないビジネスがスムーズに行なえた。

新潟万代RC太田啓子さんは歯科医、入会5年程。入会前は交流している人の9割は同業者であった。ロータリー入会で幅広い業種の方々と交流が出来、いろいろな意見が聞け、自分の考えも広がり深まる本当に理解し合える仲間作りが出来るようになった。

前橋東RC坂田先政さんは一年間の幹事の仕事を通していろいろな勉強が出来、増えロータリーが好きになった。

新潟東RC大屋敷博忠さんは一年間の会長を終えられ、会長挨拶の一年分の原稿を整理してご自分の子供のために自分の考え方方が伝えられるようにと小冊子を発行され、ご自分の記念になる仕事が出来たというお話しです。

アドバイザーからはそれぞれの方々がロータリーに入会され体験されたり経験されたことにより、大きく成長されています。このこともロータリーの夢の一つと考えられます。とのコメントがありました。

今回の地区大会は簡素で形式ばらずに行われましたが、かえって新鮮味を感じられ大変良かったと思いました。

クラブ奉仕（A）委員長 佐藤義英

当日を順を追って日記風に報告いたします。朝8時半市役所前出発、当日はバスが6～7台おりまして、大変混雑しておりました。9時すぎ新潟県民会館に到着、3人の「ミス新潟…」のお出むかえ。ミスと記念写真をとっているクラブであり、我クラブもミスぬきの記念写真をとる。10時大会開会、ガバナーの開会宣言のあと一応のセレモニー有り。R I会長代理古田敬三（大阪RC）の挨拶、報告の後、大会委員会報告あり。選挙管理委員会からガバナーノミニー高木真一郎（館林RC）、その次の年の宮川糧平（柏崎東RC）に決った事。決議委員会からは2004年の国際大会に協力する事で今年度は会員1人当り1,000円を拠出する事の説明あり。

お昼は天気が良かったもので屋外で弁当をいただきましたが、その際に米山さんが水たまりに足を落とすハプニングありお氣の毒。会場のとなりに新潟市民芸術文化会館と言うりっぱな建物が完成、オープンしたばかりというので見学してまいりました。屋上が庭園になっておりまして、変わった建物でした。一方陸上競技場では新潟対山形のサッカーもやっておりました。

13時20分より大会再会、活動報告の中でG・S・Eのメンバー紹介あり、受け入チームの中、た

だ一人の女性は職業が銀行の副頭取と言うことでした。場内ざわめきあり。その後、元財国獎学生で我クラブでもコンサートをやっていただいた三浦克次さんが3曲歌ったあと、米山獎学生のクリス・アナニー（ガーナ出身？）の国の着物でのダンスは非常にゆかいでありました。その後各種表彰ののち、私のお目当ての瀬戸内寂聴先生の「良寛と手まり」記念講演となりました。先生は前日ハワイで2ヶ所の講演をやり帰国、明日は広島に行くのだということで大正11年生れとは思えぬ非常にタフな人との印象をもちました。講演の内容についてはもったいなから言いません!! だた一つだけ聞かせます。それは良寛と貞心尼は肉体関係が有ったかどうか？先生は当時の出家した身ではそれは「無い」と自分も同じ立場でそう結論付けておられました。本当かな!!

最後にさよならパーティーが会館ロビーで開かれ、せわしない中でお酒をいただき30分程で帰りのバスにのりこみました。

これで10月25日の1日の日記終り!!

職業奉仕委員長 外山晴一

偉い人や来賓の人や表彰された人に拍手をするため動員された感じでした。我クラブの代表が表彰されれば拍手のし甲斐があるので、次回は是非そうしたいものだと思いました。瀬戸内寂聴さんの記念講演はハリのある声での「エロ」話で、寝むる予定を返上して聞きました。ホストクラブの心遣いを感じました。

青少年奉仕委員長 斎藤 正

研修会ではなく親睦を重視する地区大会、しかも義理をかけない出来事で挨拶、報告の本会議の前半で退席の羽目になったため、とりたてて感想などとはゆかないのですが、四苦八苦しながら書いてみました。

古田R I会長代理メッセージ、富山ガバナーの挨拶で強調されていることは、空虚な願望や観念ではなく、実のある奉仕活動を通して、世界から飢餓、貧困をなくし、識学率の向上やポリオの絶滅、支援留学生の増大による国際平和への貢献等、その基盤ともなる、ロータリー財団と米山獎学会のさらなる充実の取組みの重要性を痛感させられた一時でした。

石丸 進会員

今回ロータリーに入会して初めて「地区大会」に参加させていただき色々とロータリーの認識を深めさせて頂きました。国際化時代に向かっている現代において世界のかかえている様々な問題に対して政治とは又別にこうしてグローバルな活動をしている民間団体が有る事はきわめて救いの様なものを感じる事が出来ました。

世界が平和であるためにはまず自分達のことばかりを考えるのではなく、他人の事や他の国を考えるからはじまるという事を深く強く感じることが出来る大会でした。

それぞれの国の政治や経済だけでは補いきれない部分にたいして、バックからフォローしていくという重要な役目を果たしている事に改めて先輩ロータリアン達に敬意の念を感じることができま